



令和7年度

経済産業省

国際化促進インターンシップ事業

国際化促進インターンシップ事務局

株式会社パソナ

海外展開・外国人材採用でこんなお悩みはありませんか？

海外展開したいが、
どう動き始めたらよいか
分からない…



インバウンド需要が
戻ってきたけど、どう
戦略を立てれば…



優秀なエンジニアを
採用したいがなかなか
出会えない…



先進的なIT人材と
協働してみたいが、
どのようにすれば…



そのお悩み、国際化促進インターンシップ事業で
一緒に解決策を探しませんか？

国際化促進インターンシップ事業とは？

経済産業省が推進するこの事業は、インターンシップの実施を通じて日本の中堅・中小企業における**高度外国人材の活躍環境を整備し、企業が海外展開等に取り組む体制を強化し**、その成長を促進することを目的としています。
2016年度から始まり、今年で**10年目**を迎えます。

<インターンシップ実施で得られる成果>

Before

インターンシップ参加前の企業の状況例

- 「外国人材」、「英語」、「海外」に対して、日本人社員の苦手意識が強い
- 海外事業・インバウンド事業など新たな展開を行いたいが、どう進めれば良いかわからない
- 優秀な海外のエンジニアなどIT人材を採用したいが、なかなか出会えない・受入が不安
- 先進的なIT人材と協働してみたいが、自社で受入ができるかどうか不安

国際化促進インターンシップ事務局による活動支援



インターンシップへの参加

高度外国人材の活躍環境整備を
後押しし、企業が海外展開等
に取り組む体制の強化を促進します

After

インターンシップ参加後の企業の変化例

- 社員の意識改革や異文化理解が進み、苦手意識が軽減した
- 海外事業・インバウンド事業など、どういった方向性で進めれば良いか見えた
- 優秀な海外のエンジニアを採用した際のイメージがついた
- 先進的なIT技術を持つ外国人材と協働することで、新たな視点での発見や気づきを得ることができた

国際化促進インターンシップ事業の特徴

✓ 注目ポイント

- ★ インターンには、**新興国各国の国籍を持った優秀な高度外国人材**が多数参加！！
- ★ **来日とオンライン 2つの形式**から選択でき、自社の希望に合わせて参加可能！！
- ★ 事前の二者面談実施により、企業・インターン生双方の**納得感の高いベストマッチ**を実現！

国際化促進インターンシップ事業の強み

- ★ 経済産業省の事業なので安心して参加ができる！
- ★ 外国人材を採用した際のイメージが持てる！
- ★ 専属コーディネーターがインターンシップ活動をフォロー！
- ★ 企業へ人材育成支援費を支給！
- ★ 普段出会えないような優秀な人材に出会える！



活動のイメージ

■テーマごとの活動例

過去、本事業で活動していた企業のテーマや活動内容について簡単にご紹介します

分野	 海外展開	 インバウンド	 エンジニアリング	 IT
企業の状況例	- 新規国への展開を考えている - 海外現地のネットワークが乏しく市場調査が進んでいない - ECの活用で更なる販路拡大を目指したい - 語学堪能な社員がいない	- 訪日客向けサービスを展開したい - 外国人目線でサービスをブラッシュアップしたい - 海外向けPR活動が進んでいない - WEBサイトやパンフレットの多言語化を進めたい	- 世界市場を見据えた製品開発が課題 - 海外製の材料・素材を活用したい - 装置の多言語マニュアルが未整備 - 多様な視点からアイデアが生まれる社風を生み出したい	- 先端技術を持っている海外人材との協業経験を積みたい - グローバル視点での新規事業開発に挑みたい - 多国籍チーム形成に向けた環境整備を行いたい
活動テーマ例	海外現地の市場調査 海外向け商品・サービスの企画提案 海外販路開拓のパートナーシップ構築 越境EC	インバウンド向け商品・サービスの企画提案 販売戦略立案・テストマーケティング WEBサイト・販促ツールの改善提案 海外向けのPR活動	試作品開発 CAD設計 原材料・素材のリサーチ・研究 製品マニュアル作成	新製品・新サービスの企画提案 WEB、ソフトウェア、アプリの改善提案 プログラミング 展示会出展
共通	業務マニュアル整備・多言語化	社員向け語学研修企画・実施	会社のPR活動 (採用活動含む)	企業オリジナル (成果が確認できるもの)

過年度参加企業の傾向（R5データより）

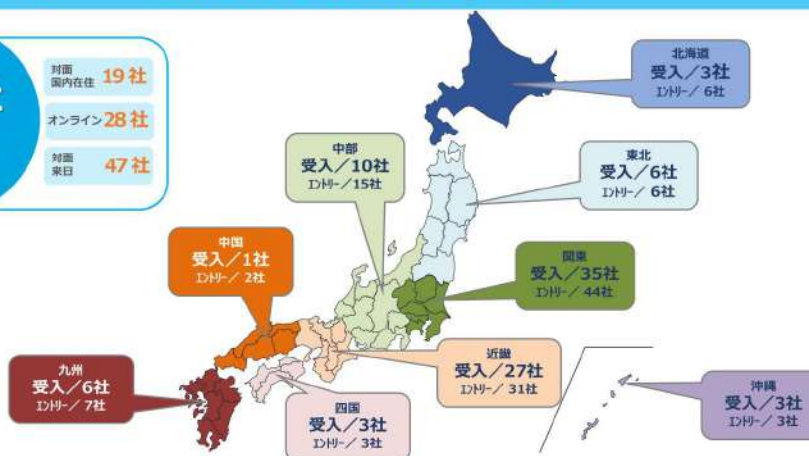
✓ 注目ポイント

- ★ 参加企業：94社
- ★ 地域：全国幅広い地域の企業が活動に参加
- ★ 業種：製造業、卸・小売業、情報通信業をはじめとする幅広い業種の企業が参加
- ★ 企業規模：従業員数50人以下の企業が約70%（11～50名規模の企業が最多）

エントリー・受け入れ企業数/地域

エントリー数
117社
受入先企業数
94社

対面
国内在住 **19社**
オンライン **28社**
対面
来日 **47社**



業 種

企業

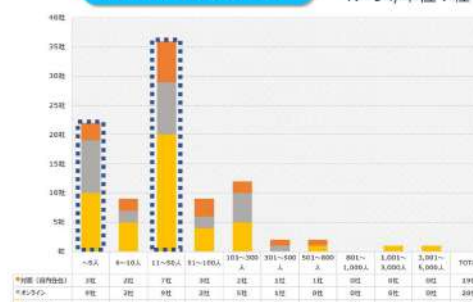


企業規模／外国人受け入れ状況

企業

企業規模（従業員数）

N=94/単位：社



外国人受け入れ状況



過年度参加インターンの傾向（R5データより）

✓ 注目ポイント

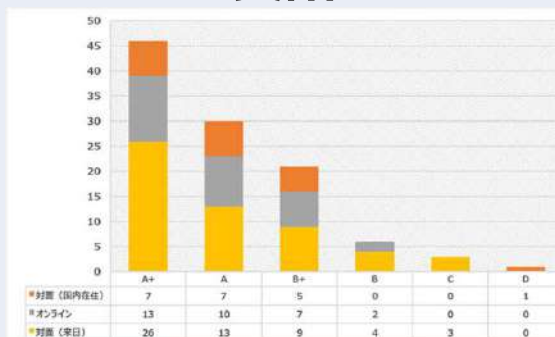
- ★ インターンは、日本語または英語が話せる人材！
- ★ 理系人材・文系人材 偏りなく幅広い専攻の人材が多数！
- ★ 16か国の国籍のインターンが活動

日本語



日常会話以上 42%

英語

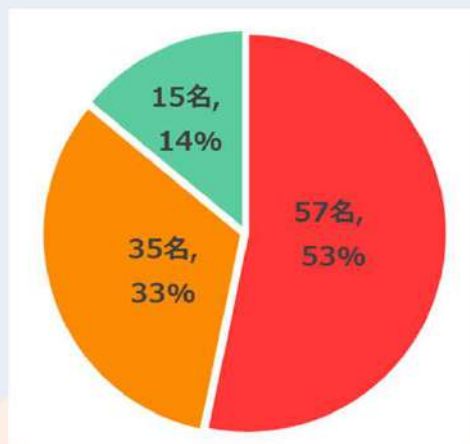


日常会話以上 90%

A+	基本的に間違いがほとんどなく、間違いがあってもコミュニケーションに支障はない
A	間違いが少し見られるが、日本語または英語に不慣れた相手でも、会話内容を間違いなく理解してもらえる
B+	日本語または英語に不慣れた相手でもある程度会話を理解してもらえる。日本語または英語に慣れた相手ならコミュニケーションに支障はない
B	日本語または英語に慣れた相手なら何度か繰り返すことなどによって、理解してもらえる
C	日本語または英語に慣れた相手でもしばしば理解不能な場合がある
D	日本語または英語は全く話せない、又は日本語または英語を知っているも挨拶の単語程度

※日本語力・英語力ともに上記の基準で評価しています

専攻



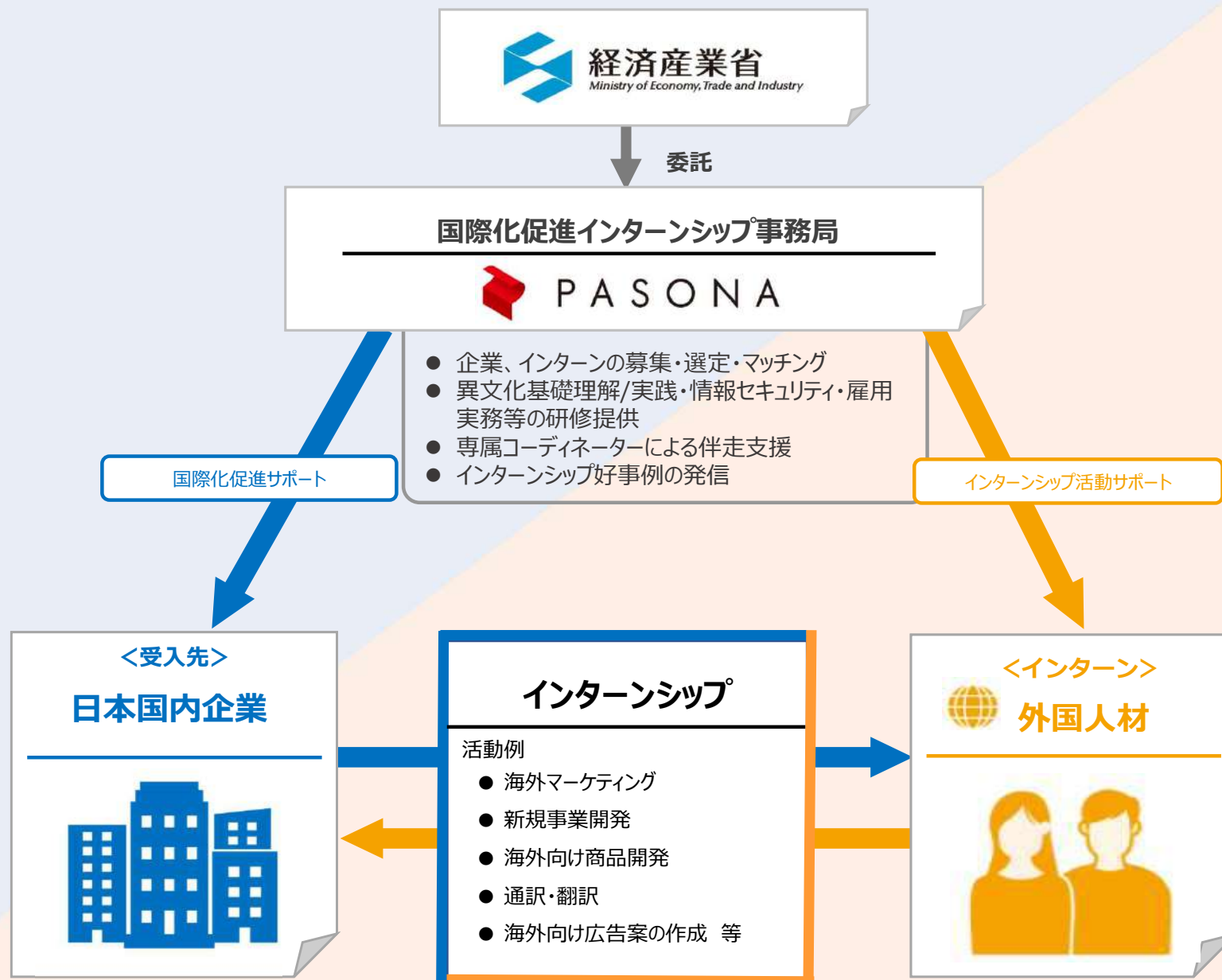
- 文系 53%
- 理系 33%
- 両方選択 14%

インターン = 107名
による複数回答

参加国・地域ランキング

	国・地域		国・地域
1	ベトナム	6	その他のアジア
2	インド	7	アフリカ
3	インドネシア	8	中南米
4	タイ	9	欧州
5	マレーシア	10	その他

国際化促進インターンシップ事業のスキーム



各コースの特徴

本年度は、**オンライン**・**来日**の2つの形式で活動します

オンラインインターンシップ

インターンは自宅などで就業体験を行う。低コストでトライすることができ、自社の事業推進・経営的な観点から高度外国人材を受け入れる意義・メリットを理解することができる。また、現地にいるから可能な調査等も行えるため、海外への進出を検討する企業に向いている。

高度外国人材採用を
トライアルで検討したい企業

海外進出を
検討している企業



来日インターンシップ

海外から外国人材が来日し、企業のオフィス等にて就業体験を行う。
企業文化を直接体験することができるため、実際に外国人材を採用した際のイメージを持ちやすい。

高度外国人材の採用に
着手したいベギナー企業

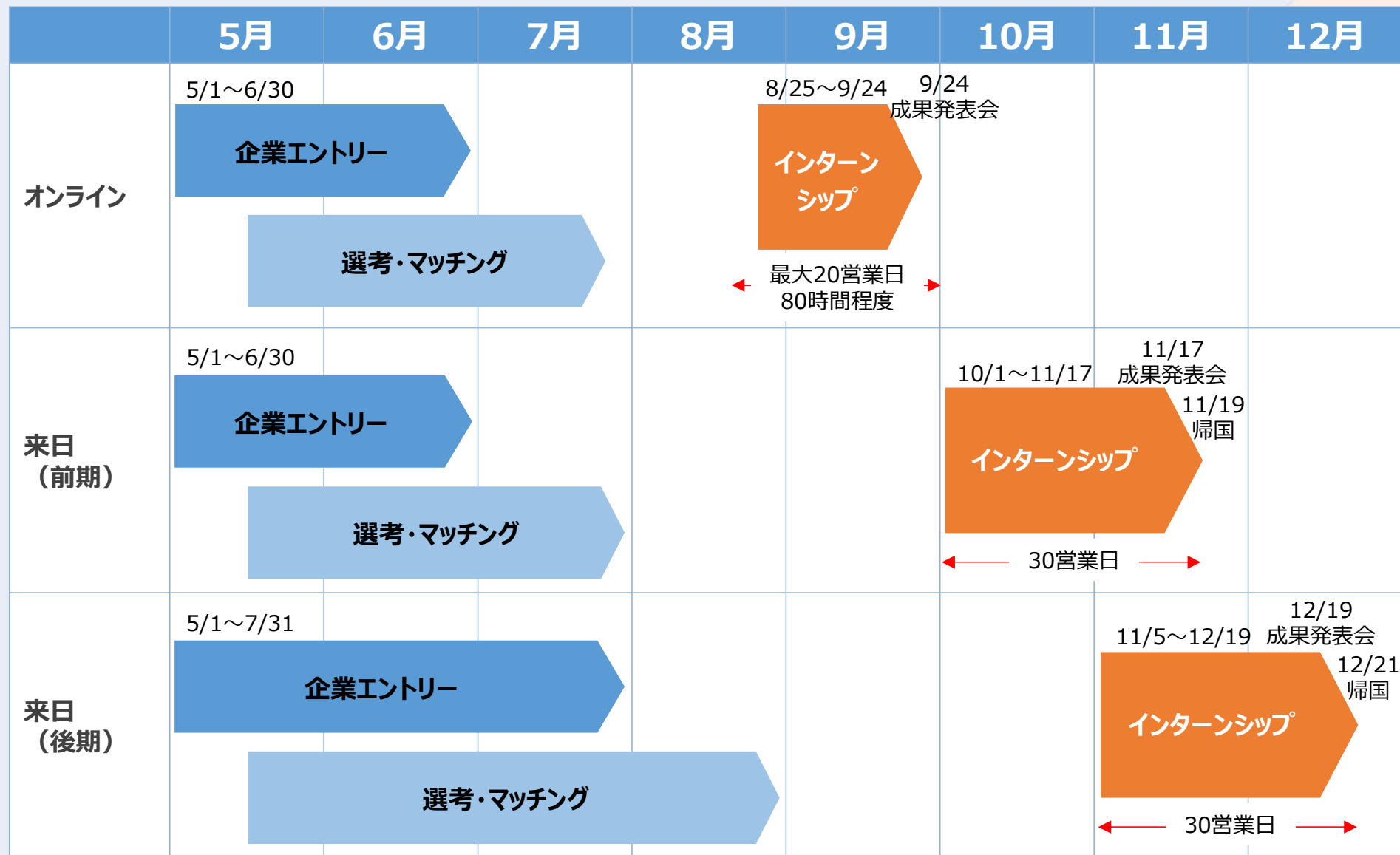
高度外国人材の獲得に
苦戦している企業



募集コース一覧

	オンライン	来日（前期）	来日（後期）
インターンシップ 実施方法	オンライン	対面	対面
活動日数・時間	最大20営業日 80時間程度	30営業日	30営業日
募集数	10社程度	最大90社	
エントリー〆切	6月30日（月）		7月31日（木）
インターンシップ 期間	8月25日（月）～ 9月24日（水）	10月1日（水）～ 11月19日（水）	11月5日（水）～ 12月21日（日）

国際化促進インターンシップ事業のスケジュール（全体）



◆エントリー締切◆

オンライン・来日（前期）：6月30日（月） / 来日（後期）：7月31日（木）

活動支援について

◆ 本事業に参加費は発生しません。無料でお申込み・ご参加いただけます！

企業への支援	インターンへの支援
◆全コース共通 ・人材育成支援費 1活動日 2,000円／人 ・受入担当者向けの各種研修提供 マッチング力強化研修、異文化理解研修、情報セキュリティ研修、中間フォロー研修、雇用実務研修 等 ・専属コーディネーターによる伴走支援 インターンシップ実施計画の策定や、高度外国人材の受入環境整備など	◆全コース共通 ・インターン向けの各種研修提供 異文化理解研修・危機管理研修、ビジネス日本語研修、中間フォローアップ研修、キャリア研修 等 ・インターンシップ保険の付保 ◆オンラインコース ・PC、インターネット、連絡手段等の通信環境の提供 ・Allowance 1活動日 1,000円／人 ◆来日コース（前期・後期） ・研修施設までの交通費、研修の際の宿泊施設の提供 ・Allowance 1滞在日 3,000円／人 ・携帯電話の貸与 ・往復航空券（エコノミークラス）の支給、訪日旅行保険の付保、ビザ取得の支援

エントリー後の流れ

エント
リー

ヒアリ
ング

マッ
チ
ング

活動
開始